

桂萱地域再発見マップ～自然編～

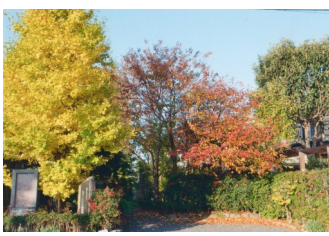
地域内に生息する貴重な群馬県絶滅危惧種

面積・・16.9km² 東西5.58km、南北約7.2km
 その地形は蛾が翼を張った形と形容されている。
地形・・河岸段丘で上沖の大国様前より上泉の遠西に至る県道から上泉町宝禅寺前を結ぶ線及び石関、江木に至る道路を結ぶ線で地区を北西より南東にむけて走る旧利根川氾濫原の北岸と考えられる線であり北の台地と南の平地とに区別できる。
生物環境・・昭和20～30年代にかけて大きく変化している。急速に開発が進行し、工場や住宅地に姿を変え、河川や農地も農業構造改善事業の実施に伴い著しくその様相を変え、特に桃ノ木川を始めとする河川改修工事が生息していた魚類やその他生物に影響を及ぼした。しかし、桃ノ木川の水温が比較的低いため、清流に生育する鳥類や植物などがみられる。また、北部は低山帯を経て赤城山に続いているため、現在でも昆虫類や鳥類は広範囲なものがみられる。



※写真掲載のほか、魚類としてホトケドジョウ、シマドジョウ、ウキゴリ種の一種が確認されています。

地域の自然・名所・自然保護活動



生きている化石の植物園①



桃ノ木川 (下沖) の菜の花②



荻窪公園のアジサイ③



上電沿線花ざかり④



三俣神社の紅梅⑤



上泉環境保全の会活動⑥



谷地沼親水公園のスイセン⑦



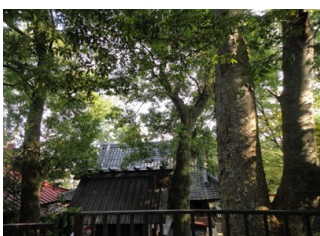
桃ノ木川を愛する会活動⑧



山形公園のスダジイ⑨



諏訪神社の木陰⑩



片貝神社の大木林⑪



桂萱小のアカメヤナギ① (幹周5.5mは、環境省登録済で日本一)



須賀乃園の藤② (推定樹齢200年)



前橋高校のラクウショウ③ (市指定天然記念物第1号)

地域を代表する大木・古木



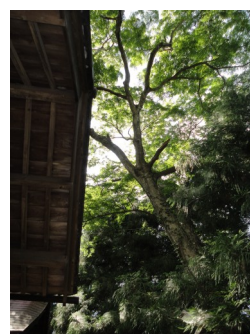
大国様のスダジイ④ (推定樹齢500年)



桂萱東小のポプラ⑤



亀泉町のユーカリ⑥ (市指定保存樹木)

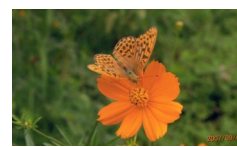


荻窪神社のイロハモミジ⑦ (市指定保存樹木)

桃ノ木川流域を中心とした生きもの



バイカモ (清流のシンボル)



ミドリヒョウモン



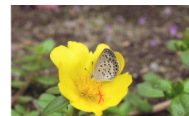
コガモ



アオサギ



カルガモ



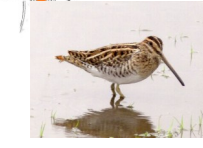
ヤマトシジミ



コルリ



パンパス



タシギ



イワツバメの巣



マコモ



キジ

